

# 白川町教育委員協議会会議録

令和7年8月5日実施

# 白川町教育委員協議会会議録

令和7年8月5日午前11時5分、白川町教育委員協議会を白川町町民会館で開催した。  
その次第は、次のとおりである。

## 1. 開 議

## 2. 教育長諸般の報告

## 3. 協議事項

- (1) 今後の学校再編方針（案）について (資料No. 1)
- (2) 通学支援補助金について (資料No. 2)

## 4. 報告事項

- (1) 町内保育園・小中学校の運動会等の日程について (資料No. 3)
- (2) 中学校体育大会の結果について (資料 別紙)
- (3) 第40回白川・イタリアオルガン音楽アカデミーの開催について (資料No. 4)
- (4) 施設一体型小中学校建設工事について

## 5. その他

## 6. 連絡事項

- (1) 次回教育委員会 9月9日（火）  
午後1時30分～ 町民会館 第1会議室  
午前中に教育委員会訪問（蘇原小学校）を行います。

## 7. 出席者

教 育 長 鈴 村 雅 史  
教育長職務代理者 高 木 守  
教 育 委 員 塩 月 祥 子  
教 育 委 員 岩 永 梢  
教 育 委 員 渡 辺 靖 代

## 8. 事務局

教 育 課 長 鈴 村 幸 祐                      教 育 主 幹 渡 邊 慶 彦

|         |         |         |         |
|---------|---------|---------|---------|
| 学校再編特命監 | 玉 置 雅 野 | 発達支援対策監 | 武 市 進   |
| 学校教育係長  | 高 木 大 輔 | 子育て支援係長 | 驚 見 る み |
| 生涯学習係長  | 山 下 直 紀 | 生涯学習指導監 | 富 多 利 彦 |

## 9. 本日の会議の書記

学校教育係主事 杉 山 玄 弥

## 10. 本日の会議の経過

### (1) 開 議

教 育 長 会議を開く旨を述べ開会した。 (午前11時5分)

### (2) 書記の指名

教 育 長 白川町教育委員会会議規則第17条の規定により本日の書記に杉山玄弥を指名した。

### (3) 教育長諸般の報告

教 育 長 前回の教育委員会以降の動向等について報告した。

### (4) 協議事項

#### ①今後の学校再編方針(案)について (資料No. 1)

教 育 長 本件を議題にする旨を述べ、事務局に説明を求めた。

教 育 課 長 今後の学校再編方針(案)について説明した。

教 育 長 質疑を許した。

高 木 委 員 佐見小学校が統合により無くなることで、佐見地区に子供や子育て世帯、移住してくる方がいなくなると思われる。先日視察をした南砺市立利賀学舎や南砺市立南砺つばき学舎をみると、小規模ならではの教育ができるのではないかと考える。ただ統合を待つのではなく、何か打つ手はないか今後も検討していきたい。

教 育 長 町として、これまでは国語、算数などの教科の複式授業を解消するため非常勤講師を配置してきた。しかし、子供と教師の1対1の授業もかえって難しい場面もあり、学校の判断で一部あえて複式授業に挑戦している。その成果や課題も分析しながら今後の方針を考えていきたい。

塩 月 委 員 統合にあたり保護者との会合を予定しているとのことだが、地域か

ら学校が無くなるのは保護者だけでなく地域の問題でもあるため、地域の意見を聴く機会を確保してほしい。

教 育 長 今後の人口推移や大まかな計画はこれまでも説明会にて情報提供をしているが、佐見小学校の存続についての詳細な説明はできていない。保護者だけでなく地域の方を含めた説明会の開催を検討する。

岩 永 委 員 蘇原小学校も統合により閉校することは少し寂しく感じるが、新しい学校に対する児童の期待感もよく耳にしている。保護者の意見だけでなく、そうした児童の意見も大切だと感じる。佐見小学校が存続した場合、教員の配置はどうなるか。また、統合した際、長時間のバス通学となるが、その対策や対応はどう考えているか。

教 育 長 教員配置の養護教諭については、未配置となる可能性がある。その場合、追加配置などの申請によって配置された事例もある。通学時間が長くなることで、児童の身体的負担や家庭への負担が懸念される。授業開始時間の調整や通学中のトイレ休憩など、対策を検討していく。

渡 辺 委 員 学年を飛び越した複式学級も見込まれることから、別学年の授業を同時にこなせるような実力のある教員の確保も必要だと感じる。先日視察をした南砺市立利賀学舎は、当初住民も利用できる施設として設計されたが、現在は住民利用も無く必要以上に広い校舎を管理するため負担が大きいとのことだった。規模は違うが今後の佐見小学校でも同じことが考えられる。学校を残すことで増える負担もあるため、慎重に判断する必要がある。児童生徒や家庭、教員の負担を軽減するような新しい発想で新校舎の建設をしてほしい。

教 育 長 新しい発想を取り入れることは重要であるため、学校関係者や保護者、住民から意見を聞くような機会を検討したい。

教 育 長 他に質疑がなかったので質疑を打ち切り、午後1時0分まで休憩を宣した。 (午後0時5分)

教 育 長 再開を宣した。 (午後1時0分)

渡 辺 委 員 閉校後の校舎は学校活動では使用しないのか。

教 育 長 現白川小学校と現蘇原小学校は原則として使用しなくなるが、詳細は今後検討する。

岩 永 委 員 新しい学校の学校名は仮なのか。

教 育 長 仮である。しかし、白川小学校は移転ということに理解が得られれば正式に白川小学校となる。他に質疑を許したがなかったので、次へ移る旨を述べた。

②通学支援補助金について

(資料No. 2)

教 育 長 本件を議題にする旨を述べ、事務局に説明を求めた。

学校教育係長 通学支援補助金について説明した。

教 育 長 質疑を許した。

塩 月 委 員 遠距離通学補助金は、来年度以降どうなるか。

教 育 課 長 今年の新入生から制度を切り替えたことから、現中学2、3年生で遠距離通学補助の対象となっている生徒については、卒業するまで適用される。

教 育 長 質疑を許しかなかったので、次に移る旨を述べた。

(5)報告事項

①町内保育園・小中学校の運動会等の日程について

(資料No. 3)

教 育 課 長 町内保育園・小中学校の運動会等の日程について説明した。

②中学校体育大会の結果について

(資料 別紙)

学校教育係長 中学校体育大会の結果について説明した。

③第40回白川・イタリアオルガン音楽アカデミーの開催について

(資料No. 4)

生涯学習係長 第40回白川・イタリアオルガン音楽アカデミーの開催について説明した。

④施設一体型小中学校建設工事について

教 育 課 長 施設一体型小中学校建設工事について報告した。

教 育 長 質疑を許しかなかったので、次へ移る旨を述べた。

(6)その他

教 育 長 その他について発言を許した。

教 育 主 幹 小中学校の様子について説明した。

教 育 長 質疑を許しかなかったので、次に移る旨を述べた。

(7)連絡事項

教 育 長 連絡事項について説明を求めた。

教 育 課 長 次回教育委員会について説明した。

教 育 長 質疑を許しかなかったので、予定した案件をすべて終了した旨を述べ、会議を閉じる旨を宣した。

(午後1時30分閉会)

上記のとおり会議の次第を記載して、その相違ないことを証明するため、ここに署名する。

教育長職務代理者

委 員

委 員

委 員